

人々が織りなす 元気で快適な 活力あるまち

No.78



広報 **まつま**
2011

9



まごてよか!
夏まつり!

- 2 まこてよか! さつま町夏まつり
- 4 9月9日は「救急の日」
- 6 みんなで築こう
すこやか長寿社会
- 7 ふるさと元気座談会
- 8 新農業委員等の紹介
- 10 まちのニュース
- 15 こころの健康
～支えあう心といのち～
- 16 がんばれ! スポーツ少年団
- 17 川内川激特速報
保健師だより
- 18 町小学校水泳記録会結果
- 19 暮らしの情報
- 21 がんばれ認定農業者
- 22 農産加工グループの紹介
- 23 誕生・おくやみ
1歳で～す
- 24 人・夢
休日在宅医・薬局

■表紙の写真説明

さつまの夏! 盛大に!
まこてよか! 夏まつり



約1,000人の手踊り連もそれぞれ揃いの衣装で参加しました。



青森県鶴田町からは、8人の方が来町され、夏まつりに参加してくださいました。

さつまの「夏」盛大に!



8月7日、歩行者天国となつた宮之城屋地町頭から虎居交差点までの国道328号線は、山車巡行や元気な子どもみこし、威勢のいい大人みこしなどが練り歩き、おおいに盛り上がりました。

手踊りでは、約170台の五ツ太鼓のリズムに合わせ、31団体、約1000人の踊り連がそれぞれ揃いの衣装で登場し、花を添えました。

手踊りが終わると、友好交流協定を締結している青森県鶴田町から、昨年寄贈された「ねぶた」と、地元さつま鶴風の会が制作された「ねぶた」の運行も行われました。

また、2箇所に設けられたステージでは趣向を凝らした催しが行われました。



さつま町夏まつり



薩摩中央高校野球部監督のあいさつ



軽快な子どもみこし



二人のかくや姫も手踊りに参加



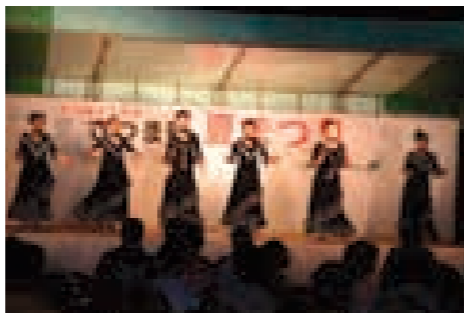
路上での五ツ太鼓演奏



薩摩中央高校ダンス部の路上ライブ



おめでたい七福神も登場



日頃の練習の成果を披露



悪喰いに噛んでもらって・・・



鶴田幼稚園児は「きんぎょねぶた」を持って参加



威勢のいい大人みこし

9月9日は「救急の日」

9月9日は救急の日、9月4日から10日まで救急医療週間です。この機会に救急医療に対する正しい理解と認識を深めましょう。

救急の日に先駆けて、さつま町救急医療の拠点である、薩摩郡医師会病院救急科の益崎医師に現状と今後の問題点について、お聞きしました。

■医師会病院の救急体制について

さつま町内で24時間365日特に救急車に対応しているのは当病院だけです。当病院は今年4月から常勤医師が5人になりまして、5人で24時間365日対応するのは大変苦しい状況です。

時間外の当直については、従来からの鹿児島大学からの派遣に加え、平成20年12月から福岡大学、また、平成23年4月からは久留米大学から派遣してもらって、どうにか運営しています。

このような状況はさつま町に限ったことではありません。県内色々な所で同じような状況で、広域搬送をせざるを得ない状況になっています。当病院で管理できる患者さんを除いて、とりあえず応急処置などを行い、次の治療に何がなかを判断し、専門治療が可能な施設へ転送していただきます。

■都市との連携について

自分の出来ること以上の事は無理にやっても患者さんの利益にならないわけで、患者さんの一番利益になる事を選択します。
救急専門医として救命セン



ターでの重症患者の治療に携わってききました。したがって重症患者さんの治療に関してある程度の予測がつくため、鹿児島市などの医師に相談して協力をいただいています。

救急の場合、超一流の医師が1人居るよりそこそこの医師が5人居たほうが当然患者さんに対しては良い医療が提供できるわけで、やはり人数です。

しかし、当病院は現時点では人数の期待はできませんので、やはり薩摩川内市とか鹿児島市の医療機関と連携していくしかありません。

■ドクターヘリについて

県が12月から導入しようとしているドクターヘリについては、かなり期待しています。救急の患者さんは処置室では何とか落ち着いていても次の治療が出来る施設までの移動が一番危険な時間帯です。

鹿児島市の救命センターの場合ゆられて60分かけて入来峠を越えていくのと、ある程度待機していてヘリに飛んできてもらって15分でいくのでは全然違います。

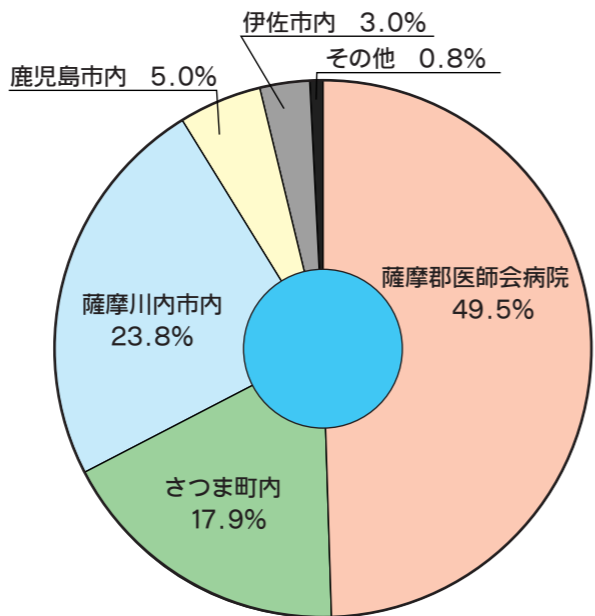
また、ドクターヘリの場合、現場の救急隊から直接呼べるようになるので時間ももっと短縮できますし、救命率の向上はかなり期待できます。

■町民の皆さまへのお願い

当病院は患者さんの利益を優先して処置や転送を行っていますので、転送等についてもご理解をお願いいたします。また、必要以上の夜間の受診はご遠慮をお願いいたします。

コンビニ受診といわれる症状が軽い人の時間外受診、特に深夜受診となると当病院では、救急外来担当の看護師はいませんので、病棟の看護師

救急患者の搬送先状況 (平成22年中)



資料提供：さつま町消防本部

益崎隆雄医師のプロフィール

- ・生年月日 昭和37年2月28日(49歳)
- ・学 位：医学博士
- ・専門医：日本救急医学会専門医
日本外科学会認定医
- ・小学校3年生まで盈進小学校に通学
- ・昭和63年3月 福岡大学医学部医学科 卒業
- ・昭和63年6月 福岡大学病院 勤務
- ・平成14年4月 同病院 救急救命センター医局長
- ・平成19年4月 同病院 講師
- ・平成20年4月 薩摩郡医師会病院 勤務



みんなで築こう すこやか長寿社会

9月は、15日が「老人の日」、19日が「敬老の日」、15日から21日までの1週間は「老人週間」です。

- ◆「老人の日」は、国民の間に老人の福祉への関心と理解を深める。
 - ◆「敬老の日」は、多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う。
 - ◆「老人週間」は、老人が自らの生活の向上に努める意欲を促す。
- ※それぞれ目的のために設けられています。

◆さつま町の高齢者の状況

本町の、平成23年8月1日現在の高齢化率は約34%で、町民の約3人に1人が高齢者であり、超高齢社会となっています。

平成21年10月1日現在の推計人口による全国及び鹿児島県の高齢化率がそれぞれ22.7%及び26.3%となっていることから、本町は急速に高齢化が進行していることとなります。

9月は、各地で敬老行事が開催されますので、高齢者の生活を家族のみならず、地域の方々も一体となって、見守っていく必要があります。

このようなことから、高齢者が気軽に仲間や健康づくりとして参加できる「ふれあいサロン事業」や「高齢者クラブ活動」など、高齢者が地域の中で孤立せず、社会とふれあっているよう地域福祉の活動を支援しています。

老人の日、敬老の日、老人週間の機会に、地域でも高齢者に対する声かけや見守り体制について話し合ってみましょう。

開催中！ ふれあいサロン座談会

新庁舎建設事業について
地域交通対策について
町立学校適正化計画（案）について

今年度の座談会は、主に行政側から右の3つのテーマと地元から出された質問などについて説明を行い、年内には全20区公民館で行う予定です。

今回、座談会の中で出された主な意見の項目について紹介します。

■永野区 7月15日（金）

新庁舎の建設場所について
総合振興計画後期基本計画について

■宮之城屋地区 7月21日（木）

町長マニフェストの達成率と今後の見込みについて
公民会未加入世帯の対応について
放射線量の測定・公開について
原子力発電所のテロ対策について
秋葉公園の整備予定について

■柘野区 7月22日（金）

有害鳥獣対策について



長寿者紹介 ①

今年度100歳到達！

井上 テルさん（虎居）
明治44年8月10日生（100歳）



祝い金を手にする井上さん

長寿者紹介 ②

宮崎 實さん（船木）

大正4年2月7日生（96歳）



「身体を動かすことが長寿の秘訣」と宮崎さん

8月10日に100歳になられた井上さんに、日高町長から祝い金が贈呈されました。

井上さんは、現在介護老人福祉施設に入所されていますが以前はシルバー人材センターで働いていらつしやうです。

施設内でも素敵な笑顔で、過ごされています。

笑顔で過ごすことと施設にいらつしやる方々とお話することが長寿の秘訣ではないかと話されました。

また、井上さんは歌や踊りが大好きで、よく歌を口ずさんでいらつしやるそうです。

ご家族や施設内の方を明るく笑顔にできる井上さんの笑顔は、とても素敵でした。

宮崎さんは、町シルバー人材センターの会員として年に数回剪定作業に行かれます。

長寿の秘訣を尋ねると、「じつとしてるのが嫌いで、なるべく身体を動かすようにしている」と話されます。

宮崎さんは1年間を通して無理をせず、農業を続けていくことも長寿の秘訣だろうと話されました。現在も野菜を作られて、収穫した作物は市場に出荷されたり、友人にあげたりされるそうです。

毎日、畑の草取りをしてサツマイモやネギなどの収穫を待っている宮崎さんのお顔は生き生きとされていらつしやいました。

土地改良区の解除及び地区
外除外等について
町道補修について
小学校の統合について



■船木区 7月28日（木）

船木区公民館屋根瓦塗装工事について
農地等の条件整備について
コミュニティ助成事業について
道路補修について
原子力発電所問題について
町からの無線放送について

■湯田区 7月31日（日）

湯田地区の農業及び観光の振興について
竹ホタルの振興について
流水小学校の統合について
町職員の担当係の勤務期間について（同一係での勤務期間）
水田裏作を含めた農業振興策について
コミュニティバスの利用人員の状況について
町道改良の要望
川内川への内水対策の要望

■紫尾区 8月5日（金）

統合後の中学校の就学指定について
新庁舎の駐車場確保と工事中の駐車場対策について
虎居地区の街灯について
8月9日から31日までに開催された、座談会の内容は10月号で掲載いたします。

座談会に行こう！ 10月以降の座談会開催予定

求名区	10月7日（金）	午後6時30分	求名交流館
平川区	10月28日（金）	午後7時	平川研修センター
鶴田区	11月11日（金）	午後6時30分	鶴田コミュニティセンター
二渡区	11月12日（土）	午後7時	二渡清流館
山崎区	11月16日（水）	午後7時	山崎地区公民館
時吉区	11月18日（金）	午後6時	ほたる館
神子区	11月22日（火）	午後6時30分	神子コミュニティセンター
虎居区	11月24日（木）	午後6時30分	虎居地区公民館

※高齢化率による分類
高齢化社会（高齢化率14%～21%）
超高齢社会（高齢化率21%以上）

高齢者の年代別内訳	高齢者数（人）		割合（%）	男（人）		女（人）	
	高齢者数	割合		高齢者数	割合	高齢者数	割合
65歳～69歳	1,333	5.5	621	46.6	712	53.4	
70歳～79歳	3,611	14.8	1,516	42.0	2,095	58.0	
80歳～89歳	2,841	11.7	921	32.4	1,920	67.6	
90歳～99歳	570	2.3	120	21.1	450	78.9	
100歳以上	18	0.1	2	11.1	16	88.9	
合計	8,373	34.4	3,180	38.1	5,193	61.9	

※8月1日現在の住民基本台帳人口による

新農業委員の紹介 (敬称略)

任期：平成23年8月1日～平成26年7月31日

年齢基準日 平成23年8月1日

農業委員会では、農地の売買や転用などの審査をはじめ、農地の有効活用や農家の担い手育成、農業者年金の加入と受給業務などに取り組んでいます。

農業に携わる皆さんに対して、きめ細やかな世話役活動を行いますので、お気軽にご相談ください。

 中山敬志 (66) 公選 担当：梶野	 米丸純男 (59) 公選 担当：柏原 (大願寺、下京塚原、市場、小路下手)	 熊田孝治 (55) 公選 担当：求名 (熊田、搦上中福良)	 尾付野勝秋 (66) 公選 担当：中津川 (武白猿、北方町)	 馬場恵利子 (53) 農協推薦 担当：求名 (下手、下中福良、求名町)	 会長代理 城戸伸二 (56) 公選 担当：永野 (金山、仕明新町、吉川)	 会長代理 坂元勝志 (58) 公選 担当：船木 (船木東、船木西)	 会長 大野靖孝 (70) 公選 担当：神子 (上下大迫、大野高嶺、櫃ヶ迫、湯田原)
 福永一男 (67) 公選 担当：久富木	 下野房義 (61) 公選 担当：山崎	 竹之内祥子 (41) 農協推薦 担当：船木 (船木下、旭)	 大迫勝哉 (51) 公選 担当：紫尾	 栗牧伸一 (55) 公選 担当：神子 (中間、新田栗野、大俣、柳野)	 東 義弘 (50) 公選 担当：時吉、宮之城屋地	 三腰修一 (63) 公選 担当：泊野	 田畑和成 (42) 公選 担当：鶴田 (浦川内、城内東善寺、鶴田町、麓鶴田南、東湯田原)

**ようこそ！
ローガン・モーリー先生**



ローガン・モーリー先生

新しく、本町の英語指導助手として、ローガン・モーリー先生を迎えました。
2学期から、主に鶴田・薩摩地区の小・中学校で英語の指導にあたります。
皆さんよろしくお願ひします。

はじめまして。私の名前はローガン・モーリーです。
私は29歳で、アメリカのコロラド州から来ました。私はフォート・ルイス大学で人類学と言語学を専攻し2005年に卒業しました。その後、6年間環境保護団体に働きながら、日本人の留学生に英語を教えました。
私は大学のあるコロラド州で妻になる明日香と出会いました。彼女は日本人で、長崎県の佐世保出身です。私たちは4年前に結婚しました。
私は今までにいろいろな国に旅行をして、日本に来るのは今回で4回目になります。

さつま町は、とても美しく、フレンドリーで素敵な場所だと思います。さつま町の人々はやさしく私を受け入れてくれて、手助けをしてくれました。さつま町夏祭りで踊り、さつま町のプラカードを持ったことは忘れられません。
さつま町に来て以来、私はここでの生活を楽しく、このコミュニティの一員になったような気がします。これからさつま町の英語教師として働き、さまざまな人と会うのを楽しみにしています。
みなさんの温かい歓迎、本当にありがとうございます。これからよろしくお願ひします。

■農業委員会事務局
(内線2441)



松尾秀樹 (47) 公選
担当：求名 (橋掛、上狩宿、下狩宿、境田)

**さつま町文化財保護
審議会委員の紹介 (敬称略)**

任期：平成23年7月1日
～平成25年6月30日

文化財保護審議会の主な役割
①文化財の保存及び活用に関する重要事項調査審議
②歴史民族資料館の運営にかかる助言

会長 野崎 正寛 (山崎)	副会長 原田 紀史 (平川)
横山 より子 (船木)	井上 和夫 (宮之城屋地)
大園 美智男 (紫尾)	外越 フサ子 (柏原)
市来 強 (鶴田)	米森 十一 (中津川)
黒田 敏隆 (永野)	吉國 健一郎 (求名)

 川野多津子 (59) 農協推薦 担当：鶴田 (上場、大平東、山神、鶴田大角、上手)	 橋口醇美 (67) 公選 担当：虎居 (一ツ木、海老川、日当瀬、下川口)	 柳田隆男 (63) 土改推薦 担当：白男川 (浅井野)	 豊増文夫 (64) 公選 担当：佐志	 福永準一郎 (76) 農協推薦 担当：柏原 (小路下手、諏訪下)
 児玉周次 (63) 公選 担当：湯田	 角誠一 (65) 公選 担当：虎居 (虎居町、東町西町、西手東、西手西、虎居馬場、轟原、虎居大角南立、上向、上向中)	 中村勝哉 (70) 公選 担当：中津川 (弓之尾、尾原、別野)	 坂元智一 (57) 公選 担当：永野 (新岩元、駒ヶ段、築平、下別府)	 坂元兼一 (58) 公選 担当：平川
 佐藤栄作 (52) 公選 担当：二渡	 山口仁志 (55) 公選 担当：求名 (広橋、戸子田、黒鳥)	 帖佐達郎 (62) 公選 担当：白男川 (築原、白男川中)	 吉留義晃 (63) 公選 担当：柏原 (市場種子田、上川口)	 池山準一 (66) 農協推薦 担当：永野 (吉川、南川)

「ちんじや僕らのなつてんく」

さつま町青少年中種子交流事業



参加者全員で記念撮影

平成18年7月に結ばれた、友好交流協定に基づき、本年度も「さつま町青少年中種子交流事業」が実施されました。昨年はさつま町から中種子町への訪問活動でしたが、今年度は、8月3日から5日までの3日間、中種子町の青少年が、本町を訪問し、様々な活動を行いました。



時間が過ぎるもの忘れて川遊びに没頭



農家民泊施設の前で・・・

中種子町からは、小・中学生21人が、さつま町からは、小・中学生29人が参加し、グラウンドゴルフや、グリーンツーリズム研究会の協力のもと農家民泊、陶芸、お菓子作り、川遊び、ガラス工芸、そば打ちなど、さつま町の特色ある様々な体験・交流活動を楽しみながら、お互いの交流を深めました。

参加者の佐志小学校5年生春田魁星くんは「農家民泊では、夕食の材料は自分たちで協力して調達しました。釣った魚や植物の葉っぱを天ぷらにして食べました。自然との関わりについて学びました。」と感想を話してくれました。



農家の方に手伝ってもらって大きなナシを・・・

甘さに感激！ ナシ収穫祭

7月29日、町ナシ振興会（児玉菊次会長、会員16人）によるナシ収穫祭が愛甘園（園主 藤田俊郎さん）で開催されました。本年産は、雨の日が多く病気の発生が心配されましたが、梅雨明けが早かったことや昼夜の温度差があったことから、おいしい梨が出来ました。収穫祭には、上宮保育園の園児も招かれ、もぎとり収穫体験や試食に大喜びする姿がみられました。町内産のナシは主要国道沿いで店頭販売を中心に、観光農園、宅配、各直売所で10月まで販売しています。

お話し部屋 スペシャル開催

お話し部屋 スペシャルが7月23日、鶴田中央公民館で開催され、保育園児、学童クラブの児童及び親子連れ等85人の参加がありました。子どもたちに大型絵本、紙芝居等を通じて本に親しみ、読書の楽しさを伝えることを目的に年3回図書室で開催しています。



大型絵本の読み聞かせ

ベトナム人留学生 日本文化にふれる



左からティンさん、田野つね子さん、フェンさん

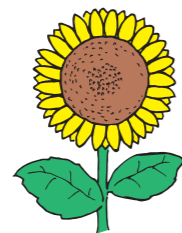
8月4日から10日にかけて、宮崎県の南九州短期大学に在籍のベトナム人留学生、グエン・ティン・フェンさん（G）とダム・ティ・ホアイ・ティン（H）さんの二人がホームステイを行いました。夏休み期間中の二人は、本町広瀬にある同短期大学の田野光彦教授の自宅で、教授のご夫人で千葉県から帰郷された、つね子さんの指導を受けながら、日本語や作法を研修し、一週間を過ごしました。フェンさんは「将来は日本語の先生になりたい」、ティンさんは「日本の料理を研究して、世界の料理を研究したい」と抱負を話してくださいました。

相手の立場やいたみがわかる 心を育てましよう

第7回人権啓発フェスティバル

8月18日、宮之城文化センターで、「第7回さつま町人権啓発フェスティバル」が開催され、町内外から約600人が人権文化にふれました。これは、人権問題を全町民的課題としてとらえ、町民一人ひとりが全ての差別を無くするようみんなが力を合わせて、住み良い町を築いていくことを趣旨に、鹿児島県人権同和啓発強調月間である8月に、毎年開催されているものです。

題して講演がありました。現代における被差別部落の問題について、自身の体験をふまえての講演は、同和問題をはじめとする人権問題の重要性について喚起を促す内容であり、参加者に大きな感動を与えました。

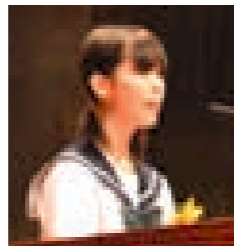


オープニングを飾った 元気いっぱいのお祭り 薩摩中央高校ダンス部

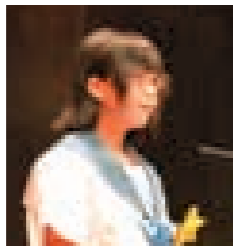
人権作文の発表者



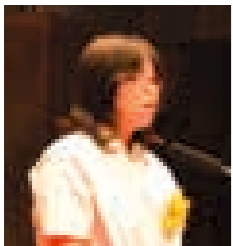
山崎小学校6年 長濱 芽生 さん



宮之城中学校2年 立宅 広奈 さん



薩摩中学校2年 下土橋 舞 さん



薩摩中央高等学校3年 豎山 夢織 さん

宮之城御飯屋跡 盈進館・嚴翼館跡 石碑建立除幕式



石碑の除幕後に関係者で記念撮影

現在の盈進小学校の敷地には、江戸時代、宮之城島津家が治めていた「宮之城郷」の政治を執り行う「御飯屋」が置かれ、安政5年（1858年）には、15代久治により、「盈進館」（勉学の間）と「嚴翼館」（体を鍛える場）が置かれました。このことを後生に伝えたいという思いから、さつま町郷土史研究会により、盈進小学校正門横に石碑が建立され、8月18日、除幕式が行われました。



「自身の経験を基に講演された、栗原美和子さん」

さつまの夏を堪能！

久富木びんこ口村一宿一飯

8月6日から7日まで、久富木びんこ口村では、第16回目となる一宿一飯(久富木区主催、さつま町グリーン・ツーリズム研究会共催)の受入を行いました。
今回は、鹿児島大学生9人とJR九州バスの社員13人(福岡本社5人、鹿児島支社8人)の参加がありました。



体験者が見守る中でのそば打ち、うまくいくかな？

翌7日は、「山崎農場(佐志の山崎さん)」でそば打ち体験や永野金山跡地等を見学しました。鹿児島大学の皆さんは、グリーン・ツーリズムに大満足で、次はさつま町の他のグリーン・ツーリズム体験もしてみたいとのことでした。

JR九州バス一行は、一飯への参加は4回目になりますが、今回は、日程等の都合で7日の「さつま町夏まつり」の手踊りだけの日帰り参加となりました。
久富木区公民館で手踊りの練習後、久富木区の皆さんと一緒に夏まつりに参加され、短いさつま町での滞在時間にもかかわらず、精一杯の手踊りで夏まつりを盛り上げていただきました。



さすが常連！手踊りはプロ並み？



炎天下の中のラグビー合宿

夏のさつま町合宿

今年も夏休み期間中、小中学生、高校生のスポーツ等合宿が町内各地で行われました。主な合宿は、8月9日、16日にかけて、「かぐや姫グランド」で高校ラグビーの合宿が行われ、長崎北陽台高校をはじめ、県外の高校11校を含む15校、延べ約2,700人が合宿を行いました。
このほか、高校男子・中学生女子バレーやサッカー、管弦楽等の合宿が行われました。
本町での合宿は、温泉旅館組合の協力や体育施設の充実、恵まれた交通条件などから、毎年多くの学校や団体が合宿を行っています。22年度の県外からの合宿延べ人数実績(IGR京セラを含む)は、9,573人となっております。県内で第4位となっております。

旭日双光章を受章
永野 久永豪さん

平成23年春の叙勲で旭日双光章を受章された元さつま町農業委員会会長の久永豪さん(79)が町長室を訪れ、日高町長に受章の報告をされました。

久永さんは昭和39年に公選により旧薩摩町農業委員に就任以来、15期44年余の永きにわたり、農地の利用調整に必要な体制づくりを強化するとともに、農地の確保と保全に高い見識に基づく取り組みで指導力を発揮されてきました。
この間、旧薩摩町議会議員や鹿児島県農業会議会長なども歴任され、その功績が認められたものです。



受章の報告をされた、久永豪さん

瑞宝単光章を受章
永野 池山幸吉さん

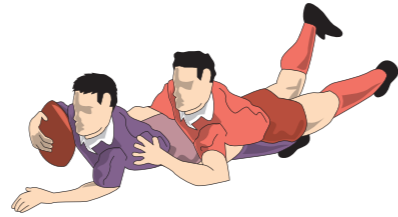
平成23年春の叙勲で瑞宝単光章を受章された元さつま町消防団薩摩方面隊長の池山幸吉さん(76)が町長室を訪れ、日高町長に受章の報告をされました。

池山さんは昭和36年に旧薩摩町消防団に入団以来、47年余の永きにわたり、災害現場の第一線で活躍されました。
この間、平成11年から旧薩摩町消防団副団長を、平成17年の市町村合併後はさつま町消防団薩摩方面隊長として、消防団の基盤づくりに多大な貢献をされるとともに、災害現場での活動や団員の指導育成、消防技術の向上に尽力され、その功績が認められたものです。



受章の報告をされた、池山幸吉さん

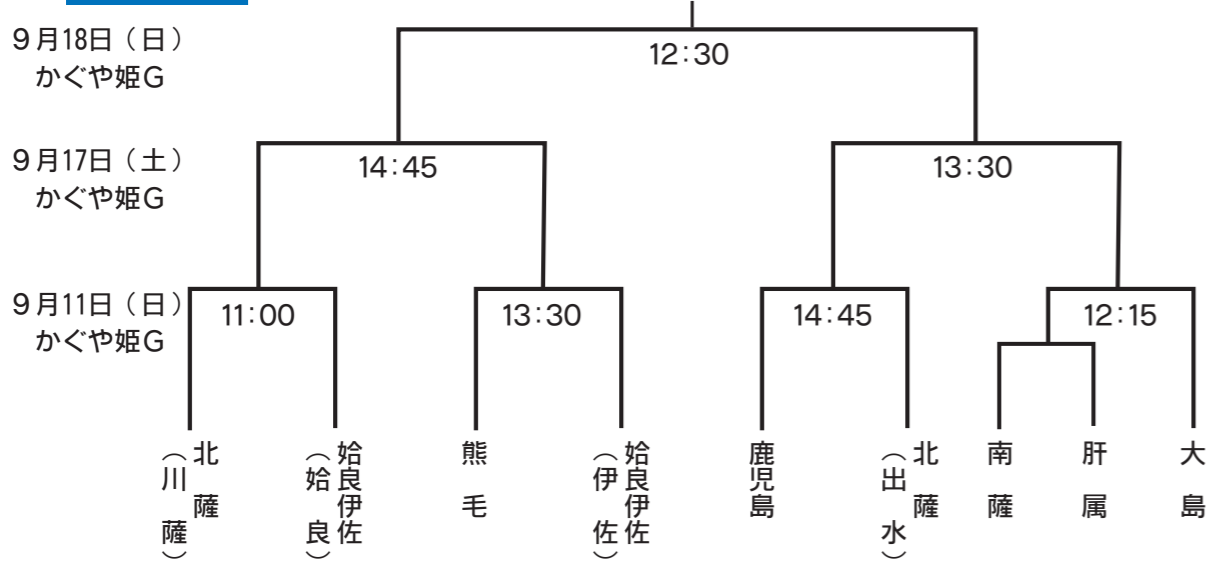
第65回平成23年度県民体育大会 (ラグビーフットボール競技) が開催されます



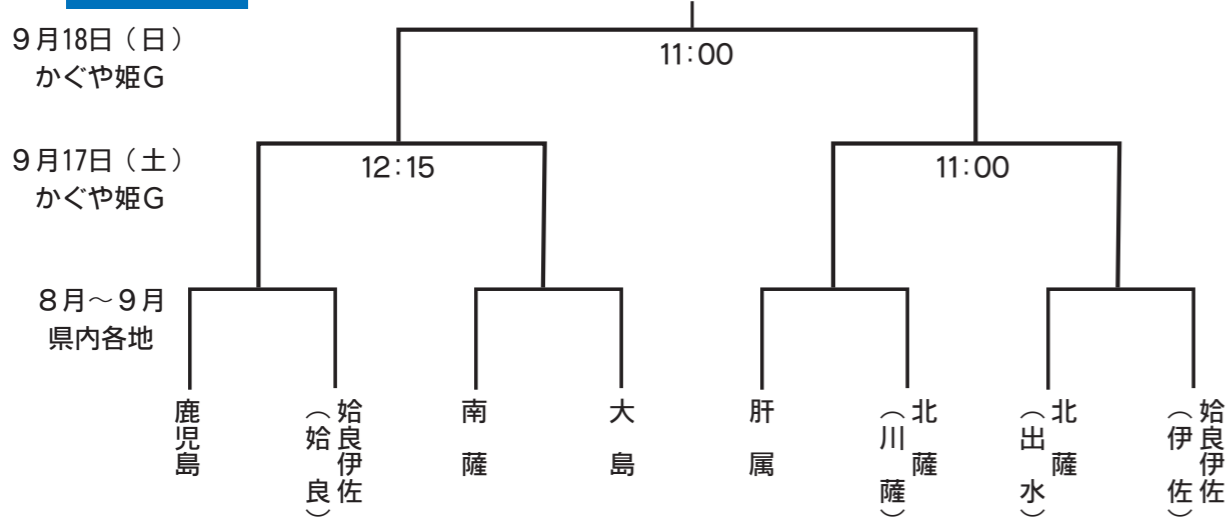
9月11日、9月17日から9月18日までの3日間、第65回県民体育大会ラグビーフットボール競技が、かぐや姫グランドで開催されます。
県内各地区代表による熱戦が繰り広げられますので、町民のみならずのご声援よろしくお願いたします。
成年男子川薩チームは、6連覇を目指して頑張っています。
なお、大会当日は、かぐや姫グランド周辺は、混雑が予想されますので、交通には十分注意してください。

お問い合わせ先
社会教育課
スポーツ振興係

成年



少年



県民体育大会以外の本町でのラグビー対戦カード

- 9月11日(日) キュウシュウBリーグ 日特×山形屋 16:00キックオフ かぐや姫G
- 9月17日(土) 九州学生リーグI部 志學館×九州共立 17:00キックオフ かぐや姫G
- 9月18日(日) キュウシュウBリーグ 山形屋×東芝大分 12:00キックオフ 北薩広域公園G
- 9月18日(日) キュウシュウBリーグ 鹿銀×NTT-G福岡 16:00キックオフ 北薩広域公園G

こころの健康 ～支えあう心といのち～

9月10日は「世界自殺予防デー」

9月10日から16日までの一週間は「自殺予防週間」です

全国の年間自殺者数は、平成10年より13年連続して3万人を超え、欧米の先進諸国と比較しても高い水準となっています。

自殺予防対策を推進するためには、自殺について誤解や偏見をなくし、正しい知識を普及啓発することが重要です。

さつま町では、平成18年より自殺対策における情報提供・普及啓発・人材養成のための研修、関係機関とのネットワークづくりに取り組み自殺者の減少につなげてきましたが、今年は自殺がやや増加傾向にあります。

そこで、今年度は、「支えあう心といのち」をキャッチフレーズに、こころの健康づくりを広く町民の皆様に普及啓発したいと考えています。自殺対策はみんなで取り組むことが大切です。

さつま町の自殺対策での相談や普及啓発での取り組みとしては、関係機関と連携しながら次のような事業を実施します。

1 相談事業

- 心の悩みに対する相談
(多重債務や近隣トラブル等の無料弁護士相談)
- 健康フェスタでの健康相談

2 普及啓発事業

- 健康づくり推進大会での講演会(笑いとこころをキーワードに)
- 普及啓発ポロシャツの着用や相談窓口を掲載したグッズの配布
- 自殺予防週間での悩みの相談窓口の広報街頭キャンペーンの実施



普及啓発用に作成されたポロシャツ

最後に……… < 私たちにできる自殺予防は >

あなたのまわりを見回してください。あなたの力で救えるいのちがあります。

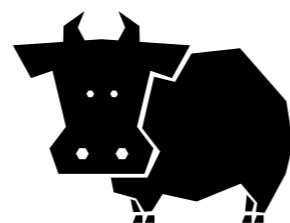
- 気づき……… 家族や仲間の変化に気づいて、声をかける
- 傾聴……… 本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける
- つなぎ……… 早めに専門家に相談するように促す
- 見守り……… 温かく寄り添いながら、じっくりと見守る

悩みに気づいて、声をかけてあげることで、心のケアまではできなくても、必要な専門機関につなげることができます。そして、その輪がいのちを支えるネットワークにつながっていきます。あまり難しく考えないで、家族や仲間の変化に気づいて、本人の気持ちを尊重し、耳を傾け、早めに専門家に相談するように促すことが重要です。「支えあう心といのち」まず、自分ができることから始めてみてください。

8月子牛せり市結果

薩摩中央家畜市場 8月8日(月)～9日(火)開催 (消費税抜き、売却分) (単位:頭・円・kg)

性別	頭数	せり価格	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対7月分)
めす	302	137,212,000	1,000,000	454,344	280	8,757円高値
去勢	309	132,589,000	600,000	429,091	305	1,572円高値
合計	611	269,801,000	1,000,000	441,573	293	6,164円高値



3つの『る・る・る』で申請

身体障害者用駐車場利用証制度
(パーキングパーミット制度)
をご存じですか?



鹿児島県では、障害者、高齢者、妊産婦など歩行が困難と認められる方に対して、県内共通の身体障害者用駐車場利用証(パーキングパーミット制度)の推進を図っています。

この制度は、県が対象者に利用証を交付し車に表示することで、県と各施設で協定した駐車場で、必要としている人の駐車スペースの確保を図ることを目的としています。

鹿児島県の導入後、平成23年7月31日までにさつま町では67枚が交付されています。

この制度の利用をご希望の方は、次の方法で申請してください。

◎お問い合わせ先

・鹿児島県北薩地域振興局 地域保健福祉課
地域支援係 0996(23)3166 [内線220]
〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228-1

・さつま町役場 福祉課 福祉障害係(内線2135)

申請方法はいたって簡単です。

次の3つの「る・る・る」で申請しましょう

申請書へ記入する

証明する手帳等をコピーする

140円切手を同封し郵送する

または、北薩地域振興局へ出かける

★申請書は、さつま町 福祉課 福祉障害係か、県北薩地域振興局で受け取ることができます。

★郵送申請の場合は、県北薩地域振興局へ到着後、申請内容に間違いが無ければ数日後に自宅へ郵送で届きます。(北薩地域振興局へ直接来局された場合は、直ちに交付できます。)

< 利用証 >

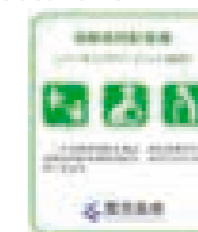


車椅子常時利用者で、車を運転される方
障害者、高齢者、難病の方
一時的に歩行困難な方

※具体的な対象者についてはお問い合わせください。
【有効期限：5年間】【有効期限：5年間】【有効期限：1年未満】

◆身体障害者用駐車場利用証は、3種類あり利用者によって有効期限と色が区分されています。

< 案内表示用ステッカー >



公共施設・病院・店舗などの駐車場に、立て看板や壁へ表示されています。

身障者用駐車場は、できるだけ建物に近い位置に駐車する必要がある方の駐車スペースです。

誰もが楽しく出かけられるよう、みんながゆずりあい・いたわりあい・思いやりのやさしい気持ちを持ち、共にいきいきと暮らせるまちづくりを進めていきましょう。

※ 熊本県・佐賀県・長崎県・山口県でも制度化されており、同様に利用する事ができます。



清掃作業後にきれいになった道路

「道の日」に道路清掃作業を実施

8月10日、町道中央線ほか12路線の清掃作業を実施しました。さつま建友会会員の方々や町議会議員・町職員など約250人が参加し、道路沿いの除草、伐採などの作業が行われ、町内各所の道路がきれいになりました。

8月10日は「道の日」

川内川激特速報

夜星川橋が架替

平成20年度から国道267号（柏原地内）で施工していた新しい「夜星川橋」が完成し、6月15日から全面供用しました。



●お問い合わせ先
鹿兒島県 北薩地域振興局
建設部 土木建築課
道路建設第1係
0996(23)5151

旧夜星川橋

平成18.7.22撮影(鹿兒島県北部豪雨災害)

こんにちは保健師です 健康さつま21 《ビタミンについて》

～大切な栄養素のはたらきを円滑にするためのスペシャルサポーター～

三大栄養素の炭水化物、たんぱく質、脂質、これにミネラルとビタミンが加わり、『五大栄養素』と呼ばれています。私たちの体に入った栄養素がうまくはたらくために欠かせないのがビタミンです。現在ビタミンは13種類あり、どれも体に大切なものですが、体内で作ることはできません。偏った食生活、高カロリー食、ストレス過多による多量消費などで不足します。

何となく感じる体の不調・・・ビタミン不足の可能性を疑ってみてはどうでしょうか？

栄養素	欠乏症状	多く含まれる食品
ビタミンB1	気分がふさぐ・情緒不安・協調性に欠ける・集中力の欠如 便秘・肌荒れ・眼精疲労・疲れやすい	豚肉・胚芽・豆類・牛乳・緑黄色野菜
ビタミンB2	無気力・人格荒廃・月経不順・肌荒れ	レバー・卵黄・緑黄色野菜
ビタミンB6	神経過敏・イライラ・不眠症・皮膚炎・貧血	肉・魚・牛乳・卵・豆類・レバー
ビタミンB12	脱力感・神経障害・うつ状態・記憶力・集中力の低下	レバー・豚肉・魚・卵・チーズ・はまぐり・牡蠣
ビタミンA	口内炎・乾燥肌・肌荒れ	レバー・緑黄色野菜
ビタミンC	抵抗力の低下・肌荒れ・イライラ	果物・野菜類
ビタミンD	骨粗しょう症	乳製品・魚類
ビタミンE	肌荒れ・冷え性・月経不順	アーモンド・魚卵・大根葉



がんばれ！スポーツ少年団

②

回員数の低下を懸念！

鶴田剣道スポーツ少年団は、現在小学生4人、中学生3人の計7人の団員と田野公一教士七段をはじめ、3人の指導者で活動しています。

過去には、地域の大会でも上位入賞などありましたが、全体的な児童生徒数の減により、現在は団員確保に苦慮されています。

剣道を通じて体力づくりや基本的な礼節を身につけて欲しい！

指導者の萩木場一水さん(46)は、団の指導をされて20数年になります。萩木場さんは「剣道の目的は『人間形成の道』と言われるように剣道を通じて体力づくりや基本的な礼節を身につけて欲しい。また、忍耐と我慢強さ、一対一の勝負を経験することで精神的にもたくましくなって欲しい」と団員への期待を話されます。

代表指導者をされている、有村哲さん(50)は「技術も大事ですが、礼儀作法はもっと大事」と、あいさつや靴のそろえ方などに気を配る一方、「指



鶴田剣道スポーツ少年団



練習はキツイけど剣道は楽しい！

鶴田剣道スポーツ少年団のキャプテンで、鶴田小学校5年生の松清和乃さんは「練習はキツイけど楽しい、これからたくさんの試合に出場して、メダルをたくさん取りたい」と抱負を話してくれました。

導を受けたことが十分理解され、工夫しながら繰り返すことで確実に身に付いているか確認することが大事」と指導方針を話されます。

また「剣道は素晴らしい武道です。興味のある方は、ぜひ鶴田武道館へお越しください」と団員確保対策も忘れません。

■くらしの情報

●お問い合わせ:さつま町役場 TEL(53)1111 FAX(52)3514



防炎品には、火がなくても
煙が気になります。煙が気にならない防炎品がおすすめです。

防炎品を使用することにより、高齢者や身体が不自由な方の避難時間を確保することができただけでなく、着火に着火することによる焼死者の発生を低減する効果が期待されます。

●延焼防止に効果! 防炎製品

身近な布製品を燃えにくい防炎品とすることは、火災の延焼防止に効果的な対策です。

防炎品には、パジャマ、シャツ、エプロン、カーテン、布製のブラインド、じゅうたん、枕や布団などがあります。たばこやライターなどの小さな火に接しても容易に燃え上がらず、また、火源を離せば自然に消火するよう加工されています。

消防本部
☎(52)0119

7月26日、宮之城屋内温泉プールで第6回小学校水泳記録会が開催されました。町内14小学校から選抜された、約220名の選手が出場し、これまでの水泳学習の成果を発揮しました。選手たちは日頃からの練習の成果を発揮し、力強い泳ぎで自分の記録に挑戦しました。



大会競技26種目の1位の記録は次の通りです。

種目	氏名(敬称略)	学校名	タイム
5年 男子 50m自由形	西 貴哉	紫尾	36秒90
5年 女子 50m自由形	飛松 はづき	永野	37秒50
5年 男子 50m平泳ぎ	福田 晃久	佐志	54秒10
5年 女子 50m平泳ぎ	楠八重 友巳	泊野	52秒60
5年 男子 50m背泳ぎ	齋藤 将輝	佐志	58秒80
5年 女子 50m背泳ぎ	飛松 はづき	永野	47秒10
5年 男子 50mバタフライ	西 貴哉	紫尾	50秒00
5年 女子 50mバタフライ	右田 麗旺	永野	1分03秒80
6年 男子 50m自由形	石之野 輝	佐志	37秒10
6年 女子 50m自由形	眞崎 綾	山崎	38秒90
6年 男子 50m平泳ぎ	西田 成希	紫尾	45秒90
6年 女子 50m平泳ぎ	今増 葉月	山崎	52秒90
6年 男子 50m背泳ぎ	藤野 悠貴	盈進	49秒00
6年 女子 50m背泳ぎ	下湯瀬 仁美	流水	1分01秒20
6年 男子 50mバタフライ	三腰 力	山崎	44秒00
6年 女子 50mバタフライ	和田 奈々	泊野	53秒90
6年 男子 100m自由形	三腰 力	山崎	1分30秒30
6年 女子 100m自由形	平原 未来	柏原	1分45秒60
6年 男子 100m平泳ぎ	高木 正行	佐志	1分51秒80
6年 女子 100m平泳ぎ	脇 すみれ	佐志	1分47秒00
5・6年 男子 200mフリーリレー	石之野輝, 杉川豪, 高木正行, 甫立竜亮	佐志	2分44秒40
5・6年 女子 200mフリーリレー	軸屋まどか, 田平茉莉, 平原未来, 宮脇葵	柏原	3分06秒50
5・6年 男子 200mメドレーリレー	石之野輝, 杉川豪, 高木正行, 東怜生	佐志	3分04秒90
5・6年 女子 200mメドレーリレー	飛松はづき, 村岡望菜, 池山日南子, 右田麗旺	永野	3分32秒40
5・6年 男子 200m個人メドレー	齋藤 将輝	佐志	4分21秒80
5・6年 女子 200m個人メドレー	白石 愛沙	盈進	4分55秒00

●7月の火災・救急情報

○火災 発生件数 0件	○救急 出動件数 82件 運んだ人 83人 内訳 急病 37件37人 交通事故 6件8人 その他 39件38人
----------------	---



我が家から火災を出さない、家族を火災から守るためにも、住宅用火災警報器の設置とあわせて、防炎品の使用に努めましょう。

障がい者就労施設 (物産館) 『おじゃったモールさつま川内館』
入来町国道328号線 日の丸交差点近くに23年11月オープン

施設利用者募集 (知的・身体・精神障害者) 商品出品者募集 施設職員募集

社会福祉法人 ウイズ福祉会 身体障害者更生施設 『おじゃったモールさつま川内館』
あすくーる入来 〒895-1401 薩摩川内市入来町副田6542-1
TEL 21-4221 FAX 21-4231 E-Mail: asukuru@po4.synapse.ne.jp

平成23年11月完成予定

ちくりんスタンプ会イベント情報

スタンプを貼り終えた台紙に、貼ってご利用ください。このシールを貼ってある台紙はスタンプシールをプラス10枚差し上げます。

グラウンドゴルフ大会 と人吉温泉 (1泊2日の旅)

日時: 11月23日(水) 台紙2冊と 10,000円
~24日(木)

場所: 一勝地温泉「かわせみ」

詳細は、ちくりんスタンプ会まで ☎53-1141(町商工会内)

石材の専門家 墓石 納骨堂 石材彫刻

鳥居石材店 鳥居通
さつま町虎居町7-8 TEL0996(53)1189

確実な信頼と永年の実績を誇る

薩摩郡医師会病院診療案内 (H23.5.30~)

診療科	月	火	水	木	金	土
内科	神野	神野		神野	神野	
神経内科		花田	花田		花田	
救急科	益崎	益崎	益崎	益崎		
循環器内科			福岡	堀之内(第2・第4)	早川	
消化器内科				倉元	倉元	倉元
外科	緒方	緒方	緒方		緒方	大学
整形外科	福嶋	福嶋	福嶋	福嶋		
放射線科	林田	林田		林田	平木	

*健診(人間ドック)、循環器内科は予約制です。(TEL0996-53-0326)

広告掲載料 ~ 広告を掲載しませんか? 広告主大募集! ~

- ・広報さつま 1枠 1万円(縦6.0cm×横8.5cm)
- ・町ホームページ(行政サイト) 1月8,000円
- ・町公用封筒(定型封筒長型3号) 1枠3万円(縦10.0cm×横8.5cm)
- ・てんがらなび(住民交流サイト) 1月5,000円

詳しくは町ホームページをご覧ください。http://www.satsuma-net.jp/

がんばれ 認定農業者!! シリーズ⑥4

さつま町中津川

なかま きみひろ
中間 公浩さん 53歳



中間公浩さんは、平成15年8月に認定農業者として認定されました。

現在、水稲5haを経営されています。「農業は自分の都合で経営していける点が良い」と魅力を話されます。

一方で「地元からは、水稲作付けの依頼はあるが、人手の雇用などの関係で断っている例もある」と経営の難しさを話されます。

農作業の合間には、趣味の「ゴルフ」と「釣り」で気分転換をされます。

そんな中間さんは今後「雇用の確保などができれば更に作付面積の拡大を図っていきたい」と抱負を話されました。

町長交際費執行状況(7月分)

- 7月10日 13,465円 関東さつま会役員会時地元産品提供
- 7月10日 18,770円 青森県鶴田町ねぶた制作指導及び交歓会時
- 7月19日 15,916円 薩摩中央高校野球部県大会激励時
- 7月20日 11,760円 国土交通省九州地方整備局への要望時
- 7月23日 3,180円 下京塚原運動広場落成式時
- 7月26日 29,015円 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会関係者と意見交歓会及び地元産品PR

町長の動静 (平成23年7月)

※主な会議及び行事を抜粋 (各課・局との内部会議は省略)

31日(日)	町政座談会(湯田区公民館)	7月1日(金)	北薩空港幹線道路整備促進期成会及び国道328号整備促進期成会総会(いずれも主催)
29日(金)	なし収穫祭 職員共済会グラウンドゴルフ大会	2日(土)	第2次庁舎建設プロジェクト審査委員会 社会を明るくする運動
28日(木)	NHK夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会	4日(月)	議事報告会概要報告(正副議長から) 河川事務所長との協議
27日(水)	反核平和の灯り出発激励 さつま青パト連絡協議会設立総会 町政座談会(船木区公民館)	5日(火)	薩摩中央高校を育てる会 第1回市町村行政推進協議会行政推進委員会(鹿児島市)
26日(火)	NHKラジオ体操関係者との意見交換	6日(水)	北薩森林組合長との意見交換会
25日(月)	薩摩中央高校野球部県大会準備報告 県農地集団化推進協議会総会(鹿児島市)	8日(金)	課長会 テレビ取材 ものづくり企業と進路指導教諭との意見交換会
24日(日)	薩摩西郷梅生産組合設立総会	10日(日)	子ども文化祭 青森県鶴田町との交歓会
23日(土)	高校野球県大会薩摩中央高校応援 下京塚原運動場完成祝い 早苗響交流会	11日(月)	町高校振興対策協議会 町夏祭り実行委員会
22日(金)	臨時議会 叙勲受章報告(元さつま町消防団副団長 池山氏) 町政座談会(宮之城屋地区公民館)	12日(火)	北薩地区森林業振興協議会役員会 区公民館長連絡協議会との川内原子力発電所視察
21日(木)	議事全員協議会 川内川河川事務所長との意見交換 鶴田ダム所長との意見交換	13日(水)	豊かなむらづくり全国表彰九州審査会 川内川下流改修促進期成会総会(薩摩川内市)
20日(水)	議事全員協議会 川内川河川事務所長との意見交換	14日(木)	鹿児島・大口線道路整備促進期成会総会(始良市) 入札
19日(火)	薩摩中央高校野球部激励	15日(金)	南九州西回り自動車道建設促進期成会役員会(出水市)
18日(月)	東日本大震災被災者への災害支援金伝達 町たけのこ生産振興会総会	19日(火)	公立学校生徒募集定員策定地区説明会(薩摩川内市) 水源林造林協議会役員会(鹿児島市)
17日(日)	なし収穫祭 職員共済会グラウンドゴルフ大会	20日(水)	南九州西回り自動車道整備促進期成会要望及び川内川激特事業要望(福岡市)
16日(土)	なし収穫祭 職員共済会グラウンドゴルフ大会	21日(木)	議事全員協議会 川内川河川事務所長との意見交換 鶴田ダム所長との意見交換
15日(金)	臨時議会 叙勲受章報告(元さつま町農業委員会会長 久永氏) 町政座談会(宮之城屋地区公民館)	22日(金)	叙勲受章報告(元さつま町消防団副団長 池山氏) 町政座談会(宮之城屋地区公民館)
14日(木)	薩摩西郷梅生産組合設立総会	23日(土)	高校野球県大会薩摩中央高校応援 下京塚原運動場完成祝い 早苗響交流会
13日(水)	豊かなむらづくり全国表彰九州審査会 川内川下流改修促進期成会総会(薩摩川内市)	24日(日)	薩摩西郷梅生産組合設立総会
12日(火)	北薩地区森林業振興協議会役員会 区公民館長連絡協議会との川内原子力発電所視察	25日(月)	東日本大震災被災者への災害支援金伝達 町たけのこ生産振興会総会
11日(月)	町高校振興対策協議会 町夏祭り実行委員会	26日(火)	薩摩中央高校野球部県大会準備報告 県農地集団化推進協議会総会(鹿児島市)
10日(日)	子ども文化祭 青森県鶴田町との交歓会	27日(水)	NHKラジオ体操関係者との意見交換
9日(土)	議事報告会概要報告(正副議長から) 河川事務所長との協議	28日(木)	反核平和の灯り出発激励 さつま青パト連絡協議会設立総会 町政座談会(船木区公民館)
8日(金)	課長会 テレビ取材 ものづくり企業と進路指導教諭との意見交換会	29日(金)	なし収穫祭 職員共済会グラウンドゴルフ大会
7日(木)	薩摩中央高校を育てる会 第1回市町村行政推進協議会行政推進委員会(鹿児島市)	30日(土)	なし収穫祭 職員共済会グラウンドゴルフ大会
6日(水)	北薩森林組合長との意見交換会		

パスポートの申請は 役場町民課へ!

パスポートの申請・受領の窓口は 役場町民課(本庁)になります。町内の方は、県のパスポート窓口を原則利用できませんので、ご注意ください。

お問い合わせ先 役場町民課町民係

■くらしの情報

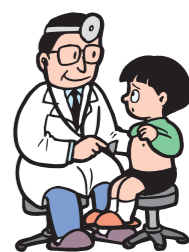
●お問い合わせ:さつま町役場 TEL(53)1111 FAX(52)3514

健康増進課 健康増進係
内線2144

●健康診査日程

- 乳幼児健診・健康相談
- 1歳7〜8か月児 (H22・1生) 健診 9月21日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
 - 3歳児(H20・7生) 健診 9月28日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
 - 2歳児健やか健康相談 (H21・9生) 10月6日(木) 午前9時〜午前9時30分 受付(宮之城保健センター)
 - 2歳6か月児 (H21・3生) 健診 10月6日(木) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
 - すくすく育児相談 10月7日(金) 午前9時〜午前10時 受付(宮之城保健センター)

午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)



●母子健康手帳交付

- 母子健康手帳交付 9月26日(月) 10月3日(月) 午前9時30分〜午前11時 受付(宮之城保健センター)
- 健康保険証、印鑑をお持ちの上、ご夫婦でおいでください。
- フツ化物塗布 9月21日(水) 9月28日(水) 10月6日(木) 午後3時〜午後4時 受付(宮之城保健センター)
- 総合健康相談 10月4日(火) 午前9時30分〜午前11時 受付(宮之城保健センター)

●楽々健康ウォーク

- 台地にぎやかコース 9月11日(日) 午前7時 宮之城総合体育館出発
- ひがな花散策コース 9月24日(土) 午前7時 柘野区公民館出発



福祉課 福祉障害係
内線2135

●心配ごと相談所

- 毎週木曜日 午前10時〜正午 宮之城ひまわり館 お問い合わせ先 町社会福祉協議会 (52) 1123

税務課 収納第1係
内線2113

●今月の納税など

- 固定資産税第3期 国民健康保険税第3期 後期高齢者医療保険料第3期 介護保険料第3期 【納期限 9月30日】



町民課 町民係
内線2125

- 付加年金をご存知ですか? 第1号被保険者・任意加入被保険者が定額保険料に付加保険料をプラスして納

付すると、老齢基礎年金に付加年金が上乗せされます。付加保険料は、月額400円です。付加年金の受給額は、200円×付加保険料納付月数です。(年額) 付加年金を2年間受給すると納付した付加保険料総額と同額となります。付加年金は、任意加入で国民年金基金に加入の方は、付加年金に加入することはできません。付加保険料は、納付期限を過ぎると納付できません。納付期限は翌月末日(休日・祝日の場合は翌営業日)です。

●こんな給付もあります!

〔寡婦年金〕 第1号被保険者として保険料を納めた期間(免除期間を含む)が25年(300月)以上ある夫が亡くなった時に、10年以上継続して婚姻関係にあり、生計を維持されていた妻(内縁関係も含む)に対して60歳から65歳になるまでの間、寡婦年金が支給されます。年金額は、夫の第1号被保険者期間だけで計算した老齢基礎年金額の4分の3です。

〔死亡一時金〕 第1号被保険者として保険料を納めた月数が36月上ある方が、老齢基礎年金・障害基礎年金を受けないうちに亡くなった時、その方によって生計を同じくしていた遺族(配偶者、子、父母、孫、祖母、兄弟姉妹の中で優先順位の高い方)に死亡一時金が支給されます。

●国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間がある方へ

国民年金保険料の免除(全額免除・一部納付)・若年者納付猶予・学生納付特例の承認を受けられた期間がある場合、保険料を全額納めたときよりも老齢基礎年金の受け取り額が少なくなります。そこで、これらの期間の保険料は、将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、10年以内であれば、さかのぼって納める(追納すること)ができます。ただし、免除等の承認を受けられた期間の翌年度から起算して3年度目以降に追納されると、当時の保険料に一定の加算額が上乗せされます。

農産加工グループ紹介⑤

確かな商品づくり、加工レベルの向上を目指して!

ハローさつま

<http://www.hello-satuma.com/>



「ハローさつま」の前身は、平成15年に9人のスタッフでスタートした「むじょか亭」です。
その後、合併直前の旧鶴田町の町づくり講演会で、串良町の「やねだん」こと豊重哲郎さんとの縁があり共同商品開発などに取り組みられました。
平成18年度からは従来のボラティア的活動からある程度の収益を目的とした企業活動に転換されました。
現在は主に、味噌、めんつゆ、佃煮、焼肉のタレなどの加工品を作られ、地元農産物直売所や町外の量販店やインターネットを利

代表者 古田 妙子 さん

7年前の発足から、色々ありましたが今の体制に落ち着きつつあります。農産加工グループに勢いがつけば、町の6次産業活性化につながると確信しています。今後は行政施設から自社工場に拠点を移し、地産地消を基本に地域の皆さんに喜んでもらえる商品、信頼される商品を作りながら販路を拡大していきたいと思っています。



用した販売もされています。「地域に貢献」「地域に感謝」「確かなモノ造り」をスローガンに、必要な講習会があれば進んで参加し、技術の習得に努められます。また、代表の古田さんは昨年度から農家民宿「HELLOさつま」を開業され体験型グリーン・ツーリズムや研修視察を受け入れていらっしやいます。
最近では、味噌の宅配も始められ、高齢者など「買い物弱者」への支援サービ

誕生おめでとう

7月16日(8月15日届出分) (10人) 敬称略

あかちゃん	箭 保護者	公民会
中村 早 紬	女 修 治	鶴田南
中山 愛 琳	女 正 博	角 郷
中山 陽 貴	男 正 博	角 郷
小西 史 菜	女 洋 平	西 町
大城 結 愛	女 真 一	湯 田 原
福島 廉 士	男 正 英	前 目
池 山 颯 佑	男 明 仁	上 仲 町
手塚 蒼 空	男 三 造	船 木 東
池之上 昂 駕	男 豊	山 崎 上
西谷 唯 央	女 和 記	上 下 大 迫

篤志寄付

・紫尾区大衆浴場 町社会福祉協議会へ
上之原純夫

1歳で~す

毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん

もりその しゅうた
森園柁太くん

平成22年9月10日生



父 真也さん
母 友恵さん

角郷 公民会

両親から一言
元気いっぱい
すくすく育ててね!

かみおおさこ よしあき

上大迫義晃くん

平成22年9月10日生



父 暢哉さん
母 彰子さん

東湯田原 公民会

両親から一言
いつまでも姉弟
仲良くしてね!

おくやみ申し上げます

7月16日(8月15日届出分) (27人) 敬称略

なくなつた人	年齢	公民会
久保 信一	77	京塚原
達山美代子	67	愛宕
久木野德行	87	きさら
宮脇 勝則	88	弓之尾
児嶋 ムツ	87	川原町
有川 ノブ	88	上仲町
久永 好子	92	さつま園
中尾 栄一	59	紫尾上
小田ワカエ	93	川原町
岸良レイ子	64	湯田中
今村 カラ	80	下平川
大園ハルコ	88	角郷
大園タモチ	86	上仲町
築詰 治人	73	あながわ
原園 矢七	82	柳野
木ノ下トミエ	94	きさら
弓削 鉄哉	83	船木西

随想の紹介

町民の方から寄稿のありました、随想を紹介いたします。
今後、寄稿がありましたら、事務局で審査後に実名にて紹介させていただきます。
■お問い合わせ先
総務課 広報文書係
(内線2214)

なくなつた人	年齢	公民会
小永田友市	79	下手
水流 マキ	89	二渡
山迫 昭子	79	鶴田南
下湯瀬きく系	99	湯田中
西園 喜信	64	大薄下
木ノ下ヨシエ	91	上平川
木場 徳雄	84	梶野上向江
帖佐 敬	90	泊野高峰
久留キノイ	98	二渡
和田 貫岳	82	求名町

※「誕生・おくやみ」は、届出人が同意された方だけ掲載しています。

末松金四郎君頌徳之碑

五十三年ぶりに、宮之城橋が見える新しい堤防に、今回工事にかかわられた三垣組のご努力で移設建立された。海軍大将山本英輔の揮毫も生々としている。
一番桁から五番桁まである虎居橋を造った恩人として、橋の袂にそびえ、子どもの頃の絶好の遊び場と馴れ親しんでいた記念碑でしたが、昭和三十四年夏の三十数軒も焼失した、虎居町大火をきっかけに始まった区画整理でその行き場を失っていたものを、昭和四十五年当時の商工会長(徳丸邦義氏)が中心になり、宮之城町長(現王園直吉氏)、議長(宇都克巳氏)、鶴田町長(金四郎の遺児の田崎孝信氏)により広瀬公園に移設。
今回の川内川激特事業で更に移動、標柱だけで低くなつたが立派に建立された次第。
鶴田村議から県会議員まで、公職に関与された四十年間の功績をたたえて、当時の県議員の皆さんが建てられたそう、肝心の旧鶴田町の人も、旧宮之城町の人もこの記念碑の存在や由来を知る人が少ないので紹介した次第です。



末松金四郎君頌徳之碑

さつま町旭町
ニッ木 悦 男

みやわき
宮脇

あおい
葵さん

柏原小学校6年



みんなの安全を守るために活躍したい！

わたしの夢は、毎日しっかり働く刑事になることです。私は、テレビドラマの中で、チームみんなで協力して事件を解決したり、家にも帰らずいっしょうけんめい働いたりする姿を見て、とてもかっこいいと感じ、自分もそんな刑事になりたいと思いました。刑事は大変な仕事ですが、みんなの安全を守るために活躍したいです。

【ホームページ】 <http://www.satsuma-net.jp>
【メールアドレス】 so-hosei@satsuma-net.jp

休日在宅医

9 月		
4日	相良医院	☎53-0160
11日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326
18日	稲津病院	☎52-3355
19日	さつまクリニック	☎57-0020
23日	溝口整形外科	☎52-4668
25日	益寄医院	☎57-0010
10 月		
2日	宮之城病院	☎53-0180
9日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326
10日	林田内科	☎53-1177

休日薬局

9 月		
4日	うさぎ薬局	☎52-4116
11日	青空薬局	☎52-0101
18日	やまだ薬局	☎52-4585
19日	タバタ薬局	☎21-3344
23日	ヘルシー薬局	☎21-3739
25日	ぎんざ薬局求名店	☎31-6500
10 月		
2日	いむた薬局	☎31-8228
9日	青空薬局	☎52-0101
10日	ウチ薬局	☎53-0063

わたしたちの町

推計人口による
 人口 23,842人 (- 45人)
 男 10,983人 (- 20人)
 女 12,859人 (- 25人)
 世帯数 9,945世帯
 転入 43人 転出 69人
 出生 12人 死亡 31人
 (平成23年8月1日現在)
 ()は前月対比

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。